

研修医通信

Vol. 84 2017年11月号



三重大学医学部大学病院 岡 知加

はじめまして、11月から当院で内科研修しておりました岡と申します。昔御浜町に住んでいたという縁から、医学部生の時にも実習させて頂きました。医師になってからも研修させて頂きたいと思い、今回内科研修として2ヶ月間参りました。地域で頻度の高い疾患を見たいと意気込んできたところですが、早いものであっという間に1ヶ月たってしまいました。

よく知られている頻度の高い疾患であるはずなのに、いざ治療方針をたてることやご説明することの難しさ、実際の医療に必要なことに気づき、未熟さを痛感する毎日でした。

11月中旬からは、やっと病院になれ、勤務・業務に慣れてきたところに様々な点が新たに増えてきて奮闘しています。指導医である小野先生をはじめ、医局の先生方には本当にお世話になり、いつも熱く指導して頂いております。

先生方だけでなく、病棟や救急の看護師さん、看護助手さん、検査室の技師さん、薬剤師さんなど病院全体にわたりたびたび直接お会いしたり、電話でお聞きしたりと本当にお世話になっております。病院外でも濱口先生に教えて頂き、在宅看護師さん向けセミナー「なぜ入院させるのか？」に参加し、在宅医療の視点や連携を考える機会となりました。これからの1ヶ月間でさらに深めていきたいところです。

また、医療者だけではなく、患者様との距離も近く、大学病院では研修できなかったことばかりです。

ボルタリングにも挑戦し持久力を身につけつつ、研修に取り組んでいきます。



←在宅医療者セミナーの会場だった紀宝町保健福祉センター近くです。この建物周辺ふくめ地域全体が最近水害があったと聞き、驚きました！

三重大学医学部大学病院 杉岡 直弥

11月から内科で研修をさせて頂いている研修医の杉岡です。

これまで4階病棟以外の病棟に足を運ぶことはあまり多くなかったのですが、今月になって初めて関わっていただいた方も多いたと思います、実は8月から紀南病院で研修させて頂いています(笑)。

10月には5人いた研修医も自分以外の4人がいなくなってしまい、今月は研修医が2人だけになってしまい、少し寂しい思いをしています(僕が紀南病院に来てからは1番少ない月でした)。しかし、同じ三重大学から来ている研修医の岡さんや、指導医の森川先生や他の内科の先生方、そして今月になって足を運ぶことが多くなった病棟の方々とも関わるようになり、紀南病院に来てからまた新たな1カ月が始まったという感じでした。

これから2月末まで内科でお世話になるのでよろしく願います。



三重県民なのに今年初めて上りました熊野古道の馬越峠↑



←病院前のまるでハワイな浜辺の正式名称が「七里御浜ふれあいビーチ」であることを今回初めて知りました(笑)

11月はこのような2人で研修しておりました。来月は2名増えて4人で賑やかに研修をしていきます。どうか宜しく願い致します！